



別記様式（第7条第1項関係）

令和2年 3月 19日

名寄市議会議員 東 千春 様

会 派 名 市民ネット

経理責任者名 山崎 真由美



令和元年度政務活動費収支及び活動報告書

名寄市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、下記のとおり令和元年度政務活動費収支及び活動報告書を提出します。

記

1 収 入 政務活動費 660,000 円

2 支 出 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	661,481	航空券代金・宿泊代金
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費	9,262	意見交換会会場利用料
要望・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	2,057	用紙代金
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	672,800	

3 残 額 0 円

4 活動報告書別紙

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

2019（令和元）年度市民ネット政務活動費内訳一覧

月	日	収入	支出	差引残高	項目	備考	領収書 No.
5	30	660,000		660,000		令和元年度政務活動費	
		調査研究費					
10	2		517,370	142,630	調査研究費	航空券・宿泊（6名）、レンタカー（小松～塩尻）代金	1
	6		35,016	107,614	調査研究費	レンタカー代金（名寄～千歳）	2
	6		9,000	98,614	調査研究費	昼食代金（6名）	3
	6		1,980	96,634	調査研究費	レンタカー安心保険料 ETCカード貸出料金	4
	6		9,000	87,634	調査研究費	夕食代金（6名）	5
	7		1,800	85,834	調査研究費	駐車料金（金沢）	6
	7		5,280	80,554	調査研究費	昼食料金（6名）	7
	7		1,000	79,554	調査研究費	駐車料金（富山）	8
	7		9,000	70,554	調査研究費	夕食料金（6名）	9
	8		4,779	65,775	調査研究費	昼食料金（6名）	10
	8		9,000	56,775	調査研究費	夕食料金（6名）	11
	9		1,600	55,175	調査研究費	駐車料金（松本）	12
	9		6,980	48,195	調査研究費	昼食料金（6名）	13
	9		14,784	33,411	調査研究費	レンタカー代金（燃料費・高速料金）	14
	9		1,330	32,081	調査研究費	高速料金（千歳～札幌）	15
	9		4,310	27,771	調査研究費	高速料金（札幌～士別）	16
	9		3,952	23,819	調査研究費	レンタカー燃料費	17
	9		25,300	-1,481	調査研究費	レンタカー代金（千歳～名寄）	18
		小計	661,481				
		広聴費					
R2年 1	20		2,050	-3,531	広聴費	議会報告・意見交換会会場利用料 （ふうれん地域交流センター）	19
1	22		1,620	-5,151	広聴費	議会報告・意見交換会会場利用料 （市民文化センター）	20
2	19		1,800	-6,951	広聴費	議会報告・意見交換会会場利用料 （よろーな）	21
2	19		3,792	-10,743	広聴費	議会報告・意見交換会お茶代	22
		小計	9,262				
		資料作成費					
3	11		2,057	-12,800	資料作成費	用紙代	23
		小計	2,057				
		差引合計					
		660,000	672,800	-12,800			

MQPYY9345S57TGJCFM1A

RS-1791-20191002-0001-1930001

近畿日本ツーリスト

2019年10月02日

領 収 証

下記金額正に領収いたしました。

名寄市議会 市民ネット 御中

金 額 : ¥517,370-

但 し : 10/06発 会派視察旅行代金として



株式会社近畿日本ツーリスト北海道旭川支店

責任者 青山 知正

ご注意 1金額の訂正したもの、社用印なきものは無効とします。〒070-0030 北海道旭川市宮下通
2金額の頭部に通貨記号の表示をいたしております。

7-3897-12 旭川第一生命ビル1F

TEL 0166-26-1902

承認者 曾根 知亜紀

発行者 志賀 聖哉

<お客様用>

[商品および商品明細一覧]

お問合せ番号 24815-26470

合 計 ￥ 517,370

近畿日本ツーリスト北海道

旭川支店(団体)

TEL: 0166-26-1902 FAX: 0166-23-9144

■ ホテルトラスティ金沢香林坊シングル 1泊につき 朝食付 (夕:0/朝:1/昼:0) (おとな男性 2名)

ご利用日		単価	数量	金額
宿泊基本代金				
10/06(日)	ホテルトラスティ金沢香林坊シングル 1泊につ おとな男性 き 朝食付 (夕:0/朝:1/昼:0) 2室	11,700円	2名	23,400円
割引				
10/06(日)	早14割引 おとな男性	▲500円	1名	▲500円
10/06(日)	早14割引 おとな男性	▲500円	1名	▲500円
合 計				22,400円

■ トヨタレンタカー レンタカー

ご利用日		単価	数量	金額
基本料金				
10/06(日)~10/09(水)	トヨタレンタカー レンタカー	65,120円	1台	65,120円
	ハイエース (WCクラス) 乗り捨て代 金	12,650円	1台	12,650円
合 計				77,770円

■ トラスティ金沢香林坊 朝食付き バス・トイレ付きシングル (禁煙×2室、喫煙×2室) 90T9M03-0

ご利用日		単価	数量	金額
旅行代金/料金				
10/06(日)~10/07(月)	トラスティ金沢香林坊 朝食付き バス・ト イレ付きシングル (禁煙×2室、喫煙×2室) 90T9M03-0			42,000円
合 計				42,000円

■ ANA1174 札幌/千歳14:25発 - 小松16:00着 (おとな 4名)

ご利用日		単価	数量	金額
基本料金				
10/06(日)	ANA1174 札幌/千歳14:25発 - 小松16:00着 おとな	19,470円	4名	77,880円
合 計				77,880円

■ ANA1174 札幌/千歳14:25発 - 小松16:00着 (おとな 2名)

ご利用日		単価	数量	金額
基本料金				
10/06(日)	ANA1174 札幌/千歳14:25発 - 小松16:00着 おとな	22,070円	2名	44,140円
合 計				44,140円

■ 取扱料金

ご利用日		単価	数量	金額
取扱料金				
10/06(日)	取扱料金			15,760円
合 計				15,760円

■ ダイワロイネットホテル富山シングル 1泊につき 朝食付 (夕:0/朝:1/昼:0) (おとな男性 4名 おとな女性 2名)

ご利用日		単価	数量	金額
宿泊基本代金				
10/07(月)	ダイワロイネットホテル富山シングル 1泊につき 朝食付 (夕:0/朝:1/昼:0) 6室	10,600円	4名	42,400円
	おとな女性	10,600円	2名	21,200円
割引				
10/07(月)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/07(月)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/07(月)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/07(月)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/07(月)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/07(月)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
			合 計	60,600円

■ プレミアホテル-CABIN-松本バス・トイレ付シングルルーム 1泊につき 朝食付 (夕:0/朝:1/昼:0) (おとな男性 4名 おとな女性 2名)

ご利用日		単価	数量	金額
宿泊基本代金				
10/08(火)	プレミアホテル-CABIN-松本バス・トイレ付シングルルーム 1泊につき 朝食付 (夕:0/朝:1/昼:0) 6室	10,100円	4名	40,400円
	おとな女性	10,100円	2名	20,200円
割引				
10/08(火)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/08(火)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/08(火)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/08(火)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/08(火)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
10/08(火)	早14割引	▲500円	1名	▲500円
			合 計	57,600円

■ FDA個人 FDA211 松本 12:10 - 新千歳 13:45

ご利用日		単価	数量	金額
旅行代金/料金				
10/09(水)	FDA個人 FDA211 松本 12:10 - 新千歳 13:45			117,600円
			合 計	117,600円

■ FDA施設使用料

ご利用日		単価	数量	金額
旅行代金/料金				
10/09(水)	FDA施設使用料			1,620円
			合 計	1,620円

注意：本書の複写書きでないもの、金額訂正及び社印抜者印なきものは無効です。

領 収 書

No 102525

名寄市議会市民ネット様

西暦 2019 年 10 月 6 日

金									
額				¥	3	5	0	1	6
(内 消費税等				¥	3	1	8	3	)

現 金	¥	10239
クレジット	¥	24777
小切手 通	¥	
当 座 預 金	¥	
普 通 預 金	¥	
手形()通	¥	
相 殺	¥	

但し レンカー代! ガソリン代! ETC代! といふ

(内 訳)	レ	ン	タ	ル	代	
	リ	ー	ス	料		
	車		輛	代		
	燃		料	代		
	携	帯	電	話	代	
	E	T	C	代		
	JAF	入	会	金	・	年
	整		備	代		
	部		品	代		
	(			)		
	(			)		
	(			)		

車輦登録No. 札幌 300 3938

印 紙

上記の金額正に領収致しました。

札幌市中央区北5条東2丁目1番地

株式会社トヨタレンタリース札幌



抜 者 印



貸渡料金精算明細書

(兼 ご請求書)

Rental Agreement

お客様控

貸渡人 株式会社 トヨタレンタリース旭川
名寄店
名寄市西1条南10-30-1

RA610R
発行年月日: 令和 1年10月 6日
貸渡N○: 0759345

電話番号01654-3-0100

借 名 称 倉 澤 宏 様
受 住 所 北海道名寄市西5南7-1
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 ハイエースGC 燃料 ガソリン
登録N○ 旭川 300わ3938

料金クラス W4 車両クラス W4

<ご利用内容>

	予 定 貸 渡	貸 渡	メーター (Km)
着	時 分	10月 6日 11時46分	96,319
発	時 分	10月 6日 8時00分	96,066
利用分	日 時間 分	0日 3時間46分	253

料金種別 一般料金 料金割引率 5%

添 付 品

項 目	予定料金	精算料金
基 本 料 金		17,050
カード割引額 (5%)		853
その他割引額 (0%)		0
*		0
小 計		16,197
免 責 補 償 料		1,100
特 別 装 備 料		0
添 付 品 料 金		880
ワンウェイ料金		6,600
燃 料 代		6,219
引 取 配 車 料		0
E T C		4,020
ご 利 用 額		35,016
リース無償代車		0
N O C		0
免 責 実 費 料		0
お 支 払 額		35,016
内 消 費 税		3,183
予 約 金	0	0
船 乗 車 券	0	0
当 日 預 り 金	24,777	24,777
クレジット	トヨタ T S 3 レギュラ	
預 り 金 合 計	24,777	24,777
マイル・ポイント利用	0	0
ご 請 求 金 額		10,239

乗車人数 0 名
返却営業店舗 新千歳空港* 0123-23-0100 返却府県

運転者氏名 倉 澤 宏 様

この 請求 金内 額記	現金	10,239

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>

Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt, please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

領 収 書

No.C 051506

3

名寄市議会 市民ネット

様

¥ 9000-

(うち、消費税等¥)

但 お食事代として

2019年10月6日

領収致しました。

紅虎餃子房

〒066-0012 北海道千歳市美々987-22

新千歳空港内国内線旅客ターミナルビル3F

TEL/FAX 0123-29-3991

※領収印及係印がないもの、金額を訂正したものは、無効です。



際コーポレ
〒153-0044
東京都目黒区



2019年10月06日

領 収 書

名寄市議会 市民ネット 様

¥1,980-

(但し お食事代として
正に領収致しました)

株式会社トヨタレンタリース石川
小松空港店



石川県小松市草野町ハ-168

TEL 0761-24-0100 FAX 0761-24-0149

印刷面を内側に折って保管願います

一連No000006
領収No007672

4

税抜金額
¥1,800-
消費税等
¥180-



5

領収書

名寄市議会

2019年10月6日

No.00000135

POS: 001

市民ネット

様

¥9,000

上記正に領収いたしました。
印刷面を内側に折って保管願います。

但し お食事代として



金沢味食亭 よし久
〒920-0856
石川県金沢市昭和町11-20
よし久ビル1F & 2F
TEL:076-221-4988

領収証

精算機 #01 A 精算No.000337
 発券機 #01 発券No.072374
 入庫時刻 019年10月 6日(日) 17:44
 出庫時刻 2019年10月 7日(月) 11:59
 駐車時間 18:15
 駐車料金 A料金 1,800円
 =====
 合 計 1,800円
 現金領収額 1,800円
 お預り 2,000円
 お釣り 200円

またのご利用をお待ちしております。

領収証

名寄市議会市民ネット 様

No. _____

金 額									
				9	5	2	8	0	-

収 入
印 紙

内 訳
 現 金
 小切手 /
 手 形 /
 消費税額等 (%)

但 お食事代として
 元 年 10 月 7 日 上記正に領収いたしました

富山県氷見市柳田14-7
 レストハウス ツーロン
 蔵 田 忍



コクヨ ウケ-390

NO 175771

領 収 書 名寄市議会 市民ネット 様

金 額

				1	0	0	0		※

※金額を訂正したものは無効です

但し ☐ ご宿泊代 ☒ 駐車場代 ☐ その他 _____ として
 上記の金額正に領収致しました

収入印紙

2019 年 10 月 7 日

☒ 現金(¥) ☐ クレジット(¥)

ダイワロイヤル株式会社
 ダイワロイネットホテル富山
 〒930-0028 富山県富山市荒町6-1
 Tel 076-420-0055 Fax 076-420-0056



発行者

領 収 証

No. _____

9

名寄市議会
市民ネット 様

令和元年10月7日

★ ￥9,000-
但 お食事代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

居酒屋
ほぞか

富山市総曲輪2丁目7-22
☎(076)492-2001

領 収 書

名寄市議会市民ネット様
(レシート番号 489)

No. 00011

2019年10月8日

10

¥4,779-

(10.0% 本体価格 4,345円 消費税 434円)

但し、御食事代として、上記の金額正に領収いたしました。

中華居酒屋 葉香厨房 滑川店
富山県滑川市田中町83-1
TEL: 076-464-6559



.....
・ 収 入 ・
・ 印 紙 ・
・
・ 添付欄 ・
.....

領 収 証

名寄市議会市民ネット様

No. _____

11

★ ￥9,000-

但

食事代として

元年 10月 8日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-697

居酒屋 蔵のむこう

松本市中央1-2-21
Tel (0269)36-7880



三井のリパーク

領収金額	上段…入庫日時 下段…出庫日時
------	-----------------

① 駐車券ご利用注意点 ①

- 駐車券は出庫時に必要となります。券の紛失にご注意ください。
- 紛失しますと所定の紛失料金を申し受けます。
- 駐車券を磁気に近づけたり折損・汚損しますと精算が出来なくなる事がありますのでご注意ください。
- 場内での事故・災害・盗難等につきましては、一切の責任を負いません。

RK0559

2019年10月 9日(水)

領 収 証

名寄市議会市民ネット様

¥6,980-

預/現計 ¥6,980
(消費税等)

634円を含みます)

但し、飲食代として (食)

城下町
長野県松本市大字空港東8909
TEL 0263-57-5780

担当者



* 財布等で保管戴く場合、印紙面で内側に折って保管願います。 0001-0535

13

領 収 証

No. 188598

名寄市議会市民ネット様

令和

1年10月9日

領収金額	百万	千	百	十	元	也
	4	1	4	7	8	4

(内消費税額 1344 円也)

収入印紙

5万円未満	非課税
100万円以下	200円
100万円超200万円以下	400円
200万円超300万円以下	600円
300万円超500万円以下	1千円
500万円超1千万以下	2千円

毎度お引き立てを賜り誠にありがとうございます。上記の通り領収いたしました。

現金、小切手、ほか()

入金内訳

✓ レンタル料金	貸渡No. 3345952
事故車求償金	貸渡No.
乗受手数料	登録No.
リース料	登録No.
車輻代	登録No.
その他	
()	

株式会社トヨタレンタリース長野

本社 〒380-0824

長野市大字南長野南石堂町127番地11

TEL 026-227-1067

取扱店

塩尻駅前店

TEL 0263-51-5100

扱者印

本印



ご注意 : 金額を訂正したもの、扱者印のないもの、複写でないものは無効といたします。

14



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書) Rental Agreement

お客様控

貸渡人 株式会社 トヨタレンタリース石川
小松空港店
小松市草野町ハ-168

RA610R
発行年月日: 令和 1年10月 9日
貸渡N○: 3345952

電話番号0761-24-0100

借 名 称 倉澤 宏/タノ ミコ 様
受 住 所 北海道名寄市西5南7-1
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 ハイエ-スGC 燃料 ガソリン
登録N○金沢 300わ1379

料金クラス W4-K 車両クラス W4-K

<ご利用内容>

	予 定 貸 渡	貸 渡	メーター (Km)
着	時 分	10月 9日 10時40分	63,711
発	時 分	10月 6日 16時30分	63,321
利用分	日 時間 分	2日18時間10分	390

料金種別 その他 料金割引率 0%

添 付 品

乗車人数 6名
返却営業店舗 塩尻駅前店 0263-51-5100 返却府県
運転者氏名 倉澤 宏 様

項 目	予定料金	精算料金
基 本 料 金		65,120
カード割引額 (0%)		0
その他割引額 (0%)		0
*		0
小 計		65,120
免 責 補 償 料		ご 加 入
特 別 装 備 料		0
添 付 品 料 金		1,980
ワンウェイ料金		12,650
燃 料 代		9,464
引 取 配 車 料		0
E T C		5,320
ご 利 用 額		94,534
リース無償代車		0
N O C		0
免 責 実 費 料		0
お 支 払 額		94,534
内 消 費 税		8,593
予 約 金	0	0
船 乗 車 券	77,770	77,770
当 日 預 り 金	1,980	1,980
現金		
預 り 金 合 計	79,750	79,750
マイル・ポイント利用	0	0
ご 請 求 金 額		14,784

この 請求 金内 訳	現金	14,784

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>

Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt, please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

15

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 札幌南本線

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5338-7524

19年10月 9日15時13分

車種 普通

通行料金 ¥1,330-

(内訳)

現金 ¥420-

現金 ¥910-

-入口料金所- 千歳

通行料金は消費税10%対象です。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号206-03011454-0000

16

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 土別剣淵本線

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5338-7524

19年10月 9日17時12分

車種 普通

通行料金 ¥4,310-

(現金)

-入口料金所- 札幌

通行料金は消費税10%対象です。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号204-00191520-00

17

No20191009-1709

領収書

2019年10月09日 17:47

名寄市議会市民ネット

様

お支払い方法：現金
(消費税10%対象：)

¥3,952

¥3,952 内消費税： ¥359)

但し、レギュラー

代として上記 正に領収いたしました

有限会社山崎石油店 風連SS

名寄市風連町南町99

2019/10/09 (100961) 01655-3-2003

担当者:006十河



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書) Rental Agreement

お客様控

貸渡人 株式会社 トヨタレンタリース旭川
代理貸渡人 株式会社 トヨタレンタリース札幌
千歳市美々758-137

新千歳空港ポプラ店
電話番号0123-23-0100

RA610R
発行年月日: 令和 1年10月 9日
貸渡N o: 0946680

借 名 称 クラサワ ヒロシ 様
受 住 所 北海道名寄市西5南7-1
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 ハイエ-XGC 燃料 ガソリン
登録N o 旭川 300わ3938

料金クラス W4-K 車両クラス W4-K

<ご利用内容>

	予 定 貸 渡	貸 渡	メーター (Km)
着	時 分	10月 9日 18時27分	96,564
発	時 分	10月 9日 15時00分	96,321
利用分	日 時間 分	0日 3時間27分	243

料金種別 一般料金 料金割引率 0%

添 付 品

項 目	予定料金	精算料金
基 本 料 金		17,050
カード割引額 (0%)		0
その他割引額 (0%)		0
*		0
小 計		17,050
免 責 補 償 料		1,100
特 別 装 備 料		0
添 付 品 料 金		550
ワンウェイ料金		6,600
燃 料 代		0
引 取 配 車 料		0
		0
ご 利 用 額		25,300
リース無償代車		0
N O C		0
免 責 実 費 料		0
お 支 払 額		25,300
内 消 費 税		2,300
予 約 金	0	0
船 乗 車 券	0	0
当 日 預 り 金	25,300	25,300
現金		
預 り 金 合 計	25,300	25,300
マイル・ポイント利用	0	0
ご 請 求 金 額		0

乗車人数 0 名
返却営業店舗名 寄店 01654-3-0100 返却府県
運転者氏名 倉 澤 宏 様

ごの 請支 求払 金内 額記	

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>



Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt, please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

領収証

No. _____

市民ネット (名寄市議会)

様

R2 年 1 月 20 日

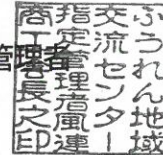
金額

¥ 2050

内
消費税等

利用料金
但 ふうれん地域交流センター使用料
(R2 年 2 月 19 日使用分)
上記正に領収いたしました

ふうれん地域交流センター指定管理
名寄市風連町本町63番地 風連商工会
TEL01655-3-2077



係

20

トNo. 001760

現金領収証

令和 元 年度	納入者
第 497 号	名寄市議会 市民ネット 様
一般会計	款 使用料及手数料
項 使用料	目 教育使用料
節 市民文化センター 使用料	万 千 百 十 円 ¥ 1620
摘要 2/30 大会議室A	
上記の金額正に領収しました	
令和 年 月	
名寄市 (分任)	
出納員氏名印	

領収証

名寄市議会市民ネット 様

No. 1027

金額

¥1800-

収 入
印 紙

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-390

よろーな利用料金として
但 (3/19 会議室3)

年 月 日 上記正に領収いたしました

名寄市東1条南7丁目1番地10
駅前交流プラザ「よろーな」1階

NPO法人

なよろ観光まちづくり協会
よろーな管理室

2020年02月19日 (水)

22

領 収 証

名寄市議会市民ネット様

¥3,792-

上記正に領収しました(消費税等 280円を含みます)
但し株式会社 西條
〒096-8558TEL 01654-2-3001
名寄市西3条南6丁目25-1※保管上のお願
財布等で保管戴く場合は、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者

0101-0073-1458



23

領収証 市民ネット 様 No.

★ ¥2057

但 コピー用紙代

2 年 3 月 11 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 ¥1870

消費税額等(8%) ¥187

北海道名寄市西3条南5丁目21番地

株式会社 森実商店

代表取締役 菅井 静

TEL2-2243・FAX3-59



名寄市議会市民ネット会派 行政視察行程表
【2019年(令和元年)10月6日～9日】

月日(曜日)	行 程				宿泊施設
第1日目 10月6日 (日)	名寄市	レンタカー 218km	トヨタレンタリース 新千歳空港ボプラ店 12:00着	送迎車 新千歳空港 (空港内で昼食) 12:20着	ANA HN1174 14:20発 宿泊地
	小松空港着	15:55着	レンタカー 33.5km	金沢市内	宿泊地
第2日目 10月7日 (月)	宿泊地	レンタカー	金沢市役所 ＜視察＞ 10:00～11:30	水見市内 昼食 12:40着	富山市内 ダイワロイネット富山 富山市荒町6-1 Tel.076-420-0055
	水見市役所 ＜視察＞ 13:45着	14:00～15:30	レンタカー 32.3km	富山市内	宿泊地
第3日目 10月8日 (火)	宿泊地	レンタカー 17.5km	滑川市役所 ＜視察＞ 9:30～11:00	滑川市内 昼食 11:30	松本市内 プレミアホテル キャビン松本 松本市深志1丁目2-31 Tel.0263-38-0123
	塩尻市役所 ＜視察＞ 15:25着	15:30～17:00	レンタカー 10.9km	松本市内	宿泊地
第4日目 10月9日 (水)	宿泊地	レンタカー	松本・塩尻市内 視察後 トヨタレンタリース長野塩 尻駅前店にて車両返却 8:00～10:30	信州まつもと空港 (空港内で昼食) 11:00着	FDA211 12:10発
	新千歳空港	13:45着	送迎車 トヨタレンタリース 新千歳空港ボプラ店 14:10着	名寄市内 218km 14:20発	17:30着

会派議員	高野 美枝子	佐久間 誠	佐藤 靖	倉澤 宏	山崎 真由美	富岡 達彦
------	--------	-------	------	------	--------	-------

連絡先 : 市民ネット会長 高野美枝子 090-3399-7107 幹事長 倉澤 宏 090-3390-5354

市民ネット会派行政視察

日 時	令和元年10月7日・8日	視察先	石川県金沢市、富山県氷見市・滑川市、長野県塩尻市
参加者	高野美枝子、佐藤 靖、佐久間 誠、倉澤 宏、富岡 達彦、山崎真由美		
視察先及び研修内容			
1 石川県金沢市「金沢文化スポーツコミッションについて」			
(1) 発足の経緯及び目的			
(2) する人、観る人、支える人を一元的に応援とは			
(3) 文化とスポーツのコラボとは			
(4) 具体的な取組について			
(5) 市民の反応と今後の課題			
2 富山県氷見市「おらっちゃ創生支援事業について」			
(1) 事業取組の経緯			
(2) 事業の概要			
(3) 採択した事業の内容			
(4) 対象となる自治会、各種団体の反応			
(5) 今後の課題			
3 富山県滑川市「議会改革・土曜議会について」			
(1) 議会改革に関わる議論経過			
(2) 土曜議会開催までの経緯			
(3) もっと身近に市議会を「なめりかわ視議会」 in エールについて			
(4) 議会の傍聴啓発ポスターについて			
(5) 議員と市民の反応			
(6) 新たな改革及び今後の課題			
4 長野県塩尻市「市民交流センター・えんぱーくについて」			
(1) 建設までの経緯			
(2) 施設の概要			
(3) 3つの役割について			
(4) 利用状況について			
(5) 今後の課題			
* 報告については、別紙の通り			

視 察 先	石川県金沢市	視察先 説明者	金沢文化スポーツコミッション 代表 平 八 郎 氏
視察テーマ	金沢文化スポーツコミッションについて	視察日時	令和元年10月7日(月) 10:00~11:30
参 加 者	高野美枝子、佐藤 靖 、佐久間 誠 倉沢 宏 、富岡 達彦、山崎真由美	報告者	山崎 真由美

【視察の目的】

金沢文化スポーツコミッションの、「する人」「観る人」「支える人」を一元的に応援する仕組みや具体的な取組みについて理解を深めることにより、名寄市のスポーツ振興推進、ならびに冬季スポーツの拠点化プロジェクトを柱としたまちづくりのあり方について見識を深めることを目的とする。

【視察事項、調査説明概要】

1、発足の経緯及び目的

経緯

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、文化プログラムによる地域の個性や魅力の形成スポーツを介したシティ・プロモーションに取り組む動きが全国的に活発化している中で、金沢市においては、これまでも歴史や伝統、学術、文化を大切に守り磨き高めると共に、金沢マラソンの開催や金沢プールの整備、フランスを対象国としたホストタウンへの登録など、文化とスポーツ両面でのまちづくりを進めてきている。その上で、都市イメージの更なる向上を目指し、文化・スポーツイベントの戦略的誘致や受入支援及び効果的なプロモーションを行う組織として「金沢文化スポーツコミッション」を設立することとなった。

2016年度 スポーツコミッション設立に向けた調査

2017年度 スポーツコミッション設立検討委員会
スポーツコミッション設立準備委員会

2018年4月1日 金沢市スポーツ文化推進条例施行
2018年7月1日 金沢文化スポーツコミッション設立



目的

金沢市において、文化とスポーツを通じ、シティ・プロモーションの推進、地域社会や地域経済の活性化、文化とスポーツの振興を図ることを目的とする。

2、する人、観る人、支える人を一元的に応援とは

金沢市 全国初の誘致支援制度の制定・・・地元団体への誘致開催奨励金
主催団体への開催費補助金

金沢文化スポーツコミッション・・・「誘致・誘客」、「普及・交流」「金沢 BRAND」の3本の柱をコンセプトに「する人、観る人、支える人」を応援するユニークな組織

誘致・誘客について

金沢市の誘致支援制度を活用した大会等の誘致を行う。「する人」に対しては競技機会の提供と共に大

会補助金が提供される。「観る人」に対しては、観戦の機会が提供されると共に、その他の補助金の活用により、伝統芸能披露等の機会提供が可能となる。「支える人」に対しては、大会運営に関し地元団体奨励金により組織強化や普及効果が期待できる。

普及・交流について

「する人」に対しては、文化・スポーツ活動を通し住民との交流を可能とする。「観る人」に対しては、観戦ガイドや指導教室の提供がなされる。「支える人」に対しては、PR 活動支援やクラウドファンด์により、個人や団体のマッチングを行う。

金沢 BRAND

「する人」に対しては、文化的・スポーツ的おもてなしで金沢らしさを演出し大会開催を行う。「観る人」に対しては、パネル展示等によりヒストリーの紹介を行う。「支える人」に対しては、大会運営に専念することにより、金沢ならではの開催を行い高い評価を得ることに繋ぐ。

3、文化とスポーツのコラボとは

文化イベント等にスポーツ的な要素を、スポーツ大会等には金沢の文化的な要素を加えたおもてなしを企画し提供する。

例)・第69回全日本弓道遠的選手権大会でのお茶席開設

「弓道」×「茶道」×「禅」

・第41回 JSCA 全国マスタースイミングフェスティバル

「水泳」×「クラシック」(オーケストラアンサンブル金沢による金管五重奏)

・ジャパン碁コンgres IN 金沢

「囲碁」×「茶道」

「囲碁」×「伝統芸能」(生田流琴演奏、加賀鳶はしご登り披露、和太鼓演奏)

・第42回全日本おかあさんコーラス全国大会

「合唱」×「ヨガ」

「合唱」×「ウォーク」

4、具体的な取組みについて

① 普及・交流活動

- ・弓道大会・・・クラウドファンディングで普及活動資金集めを実施(85,500円獲得)。観戦ガイド(日・英版)やヒストリーパネルを作成、展示
- ・女子ソフトボールリーグ・・・小中学生対象にソフトボールフェスタ開催
- ・スポーツチャンバラ、セパタクロ、オリエンテーリングの各大会開催に合わせて、初心者講習、体験教室を実施
- ・囲碁大会・・・初心者向け入門講座を実施。「囲碁と加賀藩」「囲碁の基本」のヒストリーパネル展示
- ・居合道講習会・・・「加賀毛針と武士道」のヒストリーパネル制作・展示

② 地域への経済波及活動

- ・弓道大会・・・金沢駅お土産店街のお買物券を提供(土産店街の協賛)
お買物券によるまちなかへの誘客
大会副賞への協賛(伝統工芸品を提供)
- ・マスタースイミング、バドミントン大会
重ね捺しスタンプラリー・・・港と醤油蔵の町(大野地区)へ

しょうゆソフトプレゼント・・・観光の分散化

- ・おかあさんコーラス全国大会

重ね捺しスタンプラリー「カナザワ美術サンポ」の実施・・・各美術館へ誘客

団体割引料金適用

スタンプラリー完成者に金沢駅のお土産店街のお買物券提供（土産店街の協賛）

スタンプラリー参加者に伝統工芸品（金箔工芸）を進呈

③ ライトファンづくり、支える人への支援

- ・マスタースイミング、バドミントン大会

スポーツを頑張る人へのお弁当写真コンテスト開催。会場での参加者、観戦者の投票により上位者に食事券を進呈。別の目的を与えることでライトファンを会場に呼び込む。

- ・コウケンテツさんおべんとークショーの開催

お弁当写真募集に合わせ、スポーツを頑張る人へのお弁当をテーマにしたトークショーを開催

- ・スポーツを頑張る人へのお弁当写真コンテスト第2弾の実施

④ コミッションのPR活動、ネットワーク構築について

- ・SPORTACCORD コンベンション（オーストラリアゴールドコースト）への出展

- ・日本最大のスポーツ展示会 SPORTEC 2018、2019（東京）への出展

- ・トークイベント「文化とスポーツで地域を変える」の開催（東京銀座）

⑤ 大会誘致

- ・次年度開催予定大会等誘致状況（2019、10）

誘致大会→15大会 ソフトテニス、キンボール、バスケット、マスタース水泳、居合道、少林寺拳法、ハンドボールなど

参加予定者→約1万人

- ・第4回スポーツ文化ツーリズムシンポジウム（スポーツ庁、文化庁、観光庁主催）

2019年1月15日開催予定・・・全国初の地方開催として金沢開催が決定

- ・第8回スポーツツーリズムコンベンション（日本スポーツツーリズム推進機構主催）

2019年1月16日開催予定・・・3庁主催のシンポジウムとの同時開催が決定

⑥ その他の取り組み

- ・金沢版 BUDO ツーリズムの商品化・・・武家文化のまち金沢で体験する「禅思想」×「弓道」×「茶道」

- ・大会開催に当たっての AED 等救急救命講習会開催の斡旋

JC メンバーへの日本赤十字社による講習会を実施（JC 全国サッカー大会に向けて）

5、市民の反応と今後の課題

① 市民の反応

コミッションの存在が市民に広く知られている状況とは言えないが、全般的には好意的に受け止められている。地元団体からは感謝されており、地域経済への波及や観光の分散化などの取組については、関係者から高い評価を得ている。

② 今後の課題

- ・戦略的な誘致活動・・・国際性、マスタース系、ヒストリー性、季節性、規模・施設

- ・スポーツイベントを地域イベントに変えていくこと

- ・金沢ブランドの発信・・・インバウンド商品化につなげること

- ・大会参加者の会員化によるリピーター策

- ・誘致支援制度の見直し
- ・金沢文化スポーツコミッションの観光協会からの独立
- ・地元団体や市民に対する認知度の向上

【質疑応答概要】

- Q 平氏が代表に就任されるに至った要因は？なぜ平氏であったのか。
- A 東京生まれ東京育ちであり、金沢は好きというだけであったが、市長の「0を1に創り上げられる人であると思う。」との熱い想いの言葉で就任を決めた。
- Q 誘致活動助成金についての内容は？
- A 15件を想定しているが、上限を設けず、つくった以上は使えるものにする。主旨を理解し、良いものについては補正（12月）で対応する。
良いものは増やすが、そこに届かないものについては減額する。
- Q 経済効果を生むための方策をどのように考えるか？
- A 例えば、「合宿＋農業体験」のような組み合わせを考える。農業体験については「植える」→「収穫」を提供するが、途中の生育管理は地元で行っていくことで、スポーツ合宿との組み合わせが可能となる。
- Q 代表としての想いは？
- A 我々は10～15年先の土台をつくっている。3年間は失敗を恐れず引き出しを増やすことに専念する。前回と同じことはしない。民間人の発想がないと市長の思いにはつながらない。
失敗して学ぶノウハウは人に身につくが、人ではなく誰にでも分かるノウハウを残したい。

【考察・成果】

日本スポーツ協会はスポーツを「自発的な運動の楽しみを基調とする人類共通の文化」と定義している。名寄市においても今年3月Nスポーツコミッションが設立された。冬季スポーツの拠点化プロジェクトを掲げ、スポーツを核としたまちづくりや人づくり、交流人口の拡大、経済効果等への取組が進む中で、今回の視察は大いに参考となるものであった。

金沢文化スポーツコミッションの立ち上げにあたっては、調査から設立までに2年3ヶ月を要し、その間、「金沢市スポーツ文化推進条例」が施行されている。条例施行から3ヶ月経過した後の設立であることを考えると、堅実な取組と関係者の想いの強さを感じる。名寄市においてもスポーツ推進条例（仮）の必要性を考える。

また、代表である平氏の「失敗を恐れず、引き出しを増やす挑戦が必要である・・・」との言葉には、夢を夢で終わらせることなく突き進む熱い想いが感じられ、話を聞きながら名寄市に置き換えて様々な構想を巡らすことができた。

基幹産業を農業とする名寄市にとっては、農業とスポーツをコラボさせての取組も可能性を広げる手立てとして有効ではないか、「スポーツ＋農業（グリーン）＝グリスポーツリズム（仮）」なども地域の特徴を活かすことに繋がると考える。また、冬季だけでなく季節や種目を限定せず、広く可能性に挑戦していくことも良いと考える。

施設利用についても頭から「・・・がない。」「・・・できない。」ではなく、あるものを最大限活かす発想の転換により、可能性を導き出すことに面白みが出てくるような取組を積み重ねていきたい。

令和元年市民ネット視察報告（富山県 氷見市）

視 察 先	富山県 氷見市	視察先 説明者	企画政策部 戸田勝浩 課長
視察テーマ	おらっっちゃ創生支援事業について	視察日時	令和元年 10 月 7 日 14 時～15 時 30 分
参 加 者	高野美枝子、佐藤靖、佐久間誠、倉澤宏、 山崎真由美、富岡達彦	報告者	佐久間 誠

【視察の目的】

地域自主組織のさきがけとして取り組まれている氷見市の「おらっっちゃ創生支援事業」を学ばせていただき、地域に求められているコミュニティ機能をどのように高め、多様化する住民ニーズに応えつつ協働のまちづくりにより健全財政を維持する、そうした取り組みを実践している氷見市に直接赴き学ぶことを視察の目的として伺いました。

【視察事項】

- ① 事業取組の経緯 ②事業の概要 ③採択した事業の内容 ④対象となる自治会、各種団体の反応
⑤ 今後の課題

【調査説明概要】

1・事業取組の経緯

氷見市では平成 5 年から平成 27 年まで、クリエイト・マイタウン事業として「豊かで住み良い個性あふれるふるさとづくり」を推進するため、自治会及びこれを構成する地区並びに市民団体等が自主的・主体的に企画立案し、実施する地域づくり事業に要する経費に対し、補助金を交付していた。

【ハード】公民館・祭礼用具整備、生活用水確保対策

【ソフト】地域づくり、コミュニティ・ビジネス、婚活事業

クリエイト・マイタウン事業を、平成 28 年から令和元年まで行い、事業を改編して「おらっっちゃ創生支援事業」としたものの。ハード面は平成 29 年度まで行い、平成 30 年度からはソフト事業のみを対象とし、ハード関係は他の補助事業に改編した。

*「おらっっちゃ」＝「わたしたち」の意味

2・事業の概要

事業区分を 4 つに分類 ①価値提供型事業 ②課題解決型事業 ③地域魅力アップ事業 ④小規模多機能のまちづくり事業とし、補助対象経費、補助率、補助基準、補助限度額を設定。15 万円～100 万円までの補助金をつけて、最長 3 年間補助している。年間の事業総予算は 700 万円。

事業申請から実績報告まで 申込み→選定委員→市事務担当→審査会→交付決定→結果報告→事業実施→実績報告書→審査→補助金支払い→成果報告（市民の前で発表）

*審査会メンバー（子育て支援 2 人、自治会 2 人、商工会・青年部 2 人）

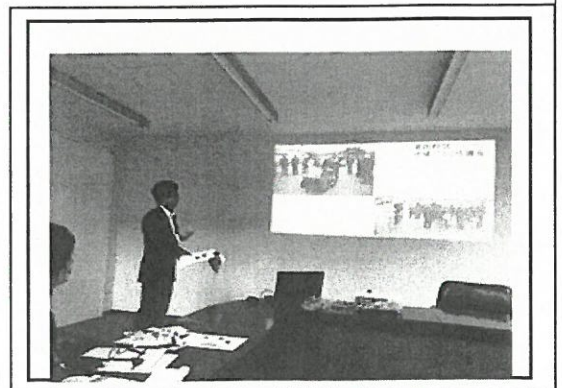
*対象団体 自治会、町内会、地域づくり協議会（地域運営組織）、任意団体、事業の対象（受益者）が市内であれば、市外の団体も可。

3・採択した事業の内容

令和元年度は 14 事業（応募のあった全ての事業）を採択。

■仏生寺地区先賢の伝承・PR とその関連施設等整備事業
■特産氷見稻積梅のブランド化と氷見の里山 PR ■東地域のこどもたちやお年寄りを守る防犯カメラ整備事業■氷見海鮮井マップを用いた観光客誘致…等。（一例）

（※写真：氷見市での研修→）



【質疑応答概要】

今後の課題や、事業を取り組んでの各自治会等の反応などでの質疑では、「自治会等からは、申請書の作成が困難、提案発表会の実施にも難色を示し、備品の購入を希望するところが多かった。」また、任意団体等からは「事業の採択が5月以降のため、4月当初からの事業実施を希望。」地域づくり協議会からは、補助金を自由に活用できて大満足（防犯カメラ、除雪機械の購入）等の声があがっているとのことでした。

【考察・成果】

事業取り組みを通しての報告では企画書の作成を苦手とする方が多いことや、価値提供型（30万円、10/10）採択事業のうち、1年のみで終了する事業があること。

3年継続しても4年目に実施するかは不明な事業もある。市として事業のPRはしているが、申請者の口コミが最も効果があることなど、事業の注目度など課題の報告もされましたが、令和元年が過去最多の申請数であり、今後に期待しているとのことでした。

市内に演劇を上演できる劇場がない状況を逆にとり、市内の風景を活かしたテント芝居を市内各所で上演する「氷見結（ゆい）テントシアター」（2018）も昨年度の事業で取組まれたものとして紹介されました。



（※写真 氷見市役所前にて）

人口減少と高齢化が進む中で、財政規模も縮減を余儀なくされます。しかし、そんな中でも地域を活性化させるために

は、行政が賄えない部分を地域住民が手を貸し、知恵を寄せ合い盛り立てて行かなければなりません。

「地方創生」を担うのは住民一人一人の英知であり、型にはまらず、文化・芸術など様々なジャンルから、多岐にわたる取り組みを支援する制度として「おらっちゃ創生支援事業」が活用されていました。

本市においても、各町内会を単位として、「この地区にはここに財政出動をして欲しい」等の要望は数多くあります。それらを住民協力も得ながら実現して行くことができれば、行政がより身近に感じられ、スピード感をもって実現することにつながるのではないかと思います。

また、町内会や各団体としても事業をやり遂げることにより「結束力」がさらに高まるものと感じました。試行錯誤の中からも、活力ある街づくりに奮闘する氷見市の取り組みに学び、今後のまちづくりの参考として生かしてゆきたいと考えています。

◇参考として―― 街の概要 ―――

富山県氷見市は、1954年（s29年）に高岡市に編入された大田村を除く10村を編入。氷見郡全域が「氷見市」となった。面積230.56㎢、人口47000人の漁業、水産業を主産業とする街。北陸の温暖な気候に恵まれ、海・山・里からの産物がとれる「食の都」として、ハト麦、梅、リンゴ、ミカン、氷見イワシ、寒ブリなどを産出している。

令和元年市民ネット会派視察報告

視 察 先	富山県滑川市	視察先 説明者	原明市議会議長 岩城晶巳 議会運営委員長 古沢利之 議員青山幸生 広報広聴委員長 妻木朋子 議会事務局 山本和紀子 事務局主事
視察テーマ	議会改革・土曜議会について	視察日時	令和元年10月8日（火） 9時30分～11時
参 加 者	佐藤靖 佐久間誠 山崎真由美 倉沢宏 富岡達彦 高野美枝子	報告者	高野美枝子

【視察の目的】

4年半前の市議会議員選挙で名寄市政が始まって以来、初めての無風選挙となり、議会改革特別委員会を立ち上げ議論を重ね、市民アンケート等の結果、現在の定数、報酬を決定し今年4月今回の統一自治体選挙に望んだが、ぎりぎりまで定数にならず、告示日に1名の立候補者があり選挙をすることが出来ました。このことを非常に重く受け止め議会改革の議論を進めているところです。会派としても先進地視察の必要性、議会改革の議論を高めることを目的として滑川市を視察しました。

【視察事項】

- ① 議会改革に関わる議論経過
- ② 土曜議会開催までの経過
- ③ もっと身近に市議会を「なめりかわ視議会」inエールについて
- ④ 議会の傍聴啓発ポスターについて
- ⑤ 議会と市民の反応
- ⑥ 新たな改革及び今後の課題

【調査説明概要】

- ① 議会改革に関わる議論経過

平成21年11月 初めての無投票で議員改選

平成23年12月 議会改革検討委員会（定数・委員会構成・基本条例議論開始）

平成26年12月 議会改革検討特別委員会の設置

平成28年12月 傍聴啓発ポスターの作成

平成29年3月 土曜議会の開催

- ② 土曜議会開催までの経過

・会社員や高校生をはじめ、平日に傍聴することが難しい市民に足を運んでもらい、傍聴者を増やすこと、議会への関心を高めることを目的として平成29年から実施。事前に滑川高校に呼びかけ14人の高校生が傍聴した。

・執行部の対応 係長以上の職員は待機。代休で対応。誘導案内は議会事務局。

	実施議会	種別	傍聴者数
第1回	平成29年3月	一般質問	92名
第2回	平成30年3月	代表質問・一般質問	42名
第3回	平成31年3月	代表質問・一般質問	63名

③ もっと身近に市議会を「なまりかわ視議会」 in エールについて

定例会毎にショッピングセンターエール内特設会場にて1カ月程度、議員の等身大パネルや市議会資料の配布・展示を行っている。会場設営はエールが行う。

議会側からの主催ではなくエールからの申し入れがあり市民に市政に関心を持ってもらう、市議会を傍聴する意識を啓発する、又無投票で新人が多く議員の人となりが解らないためその周知も併せて行う、エールの企画内容に協力した。

- ・市議会資料の配布（傍聴者用の既存資料の配布）

市議会膨張のしおり。質問集、議会広報など

- ・本会議中継の放映

テレビ・回線はエールが手配

- ・議員の質問事項の掲示（人型パネルを使用）

パネル横に質問事項を掲載（エールが印刷、手配）

④ 議会の傍聴啓発ポスターについて

当初、議会の傍聴者を増やす一つの方策として事務局職員が文字のみのポスターを作成していた。市民にとってより親しみやすく、目にとめてもらうデザインにするため選挙権が18歳に引き下げられたことも受け市内2つの中学校美術部に依頼し公共施設やショッピングセンターに掲示した。

⑤ 議会と市民の反応

土曜議会を開催することで傍聴者は多く休日に開催することの効果を感じることが出来た。年代についても通常60～70代が大半であったが当日は30～50代の働き世代の傍聴者もいた。土曜議会開催後、例年に比べ、傍聴者が多い傾向にある。

又ショッピングセンターエールではもっと身近に市議会を「なめりかわ視議会inエール」を特設会場で開催。議会中継をご覧になる方や買い物客が足を止めて展示物を読んでいる様子を確認している。議会中継や傍聴、報告会に来られない方の目に触れる機会を様々な手方で増やしていくことがより議会を知ってもらえる良い機会になっている。

⑥ 新たな改革及び今後の課題

全国的に休日議会を開催しても、来場者数が伸び悩み、継続が難航する議会もある。傍聴しやすい工夫だけでなく、議員の質を向上させ、市民に興味、関心を持ってもらう必要がある。

【考察・成果】

全国的に、議員のなり手不足・議会改革が注目されている状況の中で名寄市においても継続して議会改革をテーマに議論を重ねています。今回視察した滑川市ではショッピングセンターエールとの連携や中学生のPRポスターの作成でより市民に働きかけ29年3月には92名の傍聴者が議場からあふれたとのことでした。名寄市においても土曜議会や休日議会についてさらに議論を重ねる必要があると考えます。

現在課題山積する名寄市において議会が今後どのような対応をするのか、市民の関心は高いものと思います。今回の視察に学び、より一層の議会改革に取り組みます。

視 察 先	長野県 塩尻市	視察先 説明者	えんぱーく市民交流センター 交流支援課長 山崎 浩明氏
視察テーマ	えんぱーくについて	視察日時	2019年10月8日（火） 16時～17時30分
参 加 者	高野美枝子・佐藤靖・佐久間誠・山崎真由美・ 倉澤宏・富岡達彦	報告者	富岡 達彦

【視察の目的】

多様な市民のニーズに対応するための、複合的な機能を有する施設として役に立つ情報を提供し、知恵と意欲のある人たちが気軽に集まれる「公園のような交流施設」の「人づくりの場」としての役割を視察する。

1、 えんぱーく建設までの経緯

昭和57年の塩尻駅の移転や、モータリゼーションの波、市街地商業経営者の高齢化などで衰退をたどる、塩尻市の中心市街地の活性化策を模索。

平成15年に、中心市街地活性化ワーキンググループが、「中心市街地活性化の玉手箱」という42のアイデアを提言。

市立図書館を核とした、市民交流センター計画を具体化させ、平成16年に「市街地総合再生計画」、「市街地再開発事業基本計画」を策定。

市民を交えた「ワークショップ」、「飛び込み市民会議」、「議会の中心市街地活性化対策特別委員会」などで協議し、平成17年「市民交流センター整備の基本方針」を策定。

平成18年度に「市民交流センター創造会議」を設置。五つの専門部会に分かれて議論を重ねる。

専門部会は「図書館施設」、「子育て青少年施設」、「シニア施設」、「市民活動施設」、「ビジネス支援施設」。

「建築構想」「基本設計」「実施設計」の内容を併せて協議し、建築家「柳澤潤氏」のアイデアを採用し、97枚の「壁柱」を使った建築様式とする。

平成20年着工、平成22年7月29日「市民交流センター（えんぱーく）」開館。

2、 施設の概要

1) 建物構造

建物は、建築・構造・デザインの3部門で表彰を受ける。

構造は、地下一階、地上五階。

一階から三階は「壁柱（高さ11m、厚さ20cmのP Cの片側に6mmの鋼板を貼りつけた板状の壁）97枚」が支える。

四つの吹き抜け空間が自然光を取り入れることにより、人工の森に入り込んだような開放的な公園性を醸し出す。

四階五階は、三階上部の人工地盤の上に乗る形。

街並みとの連続性と調和を重視し、建物の高さは20m。

街の中を散策しているような透明性・解放感を演出し、活動のみえる化と情報発信・情報共有するために、三方がガラス張り仕様になっている。内部の会議室などもガラス張りになっている。

2) 交流設備

一階は、図書館、子育て支援センター・青少年交流コーナー

二階は、図書館、フリーコミュニティスペース、ICTルーム、会議室

三階は、市民活動、シニア活動支援、多目的ホール、音楽練習室、市民サロン、会議室

四階は、ビジネス支援、観光協会、ハローワーク、商工会議所、民間オフィス

五階は、イベントホール、展望テラス、民間オフィス

上記のように、多様な機能を有機的に融合・連携させた「市民交流の複合施設」である。

活発に活動・交流することで、新たな価値が創造され、多くの市民を引き付ける場所として、進化する知恵の好循環を生み出している。

相乗効果を生み出す「コラボ（融合）事業」も展開している。

3) 愛称「えんぱーく」の由来

愛称名を全国から公募。

654点の応募から、市民投票を経て「えんぱーく」に決まった。

命名者は、北海道からの応募者となった。

「えん」は円・縁・塩を意味し、「ぱーく」は公園のように誰もが気軽に立ち寄れる施設であってほしいとの願いが込められている。

4) 総工費

51.6億円（建物工事費：39.3億円）

5) 管理諸経費

平成30年 1億1200万円

3. えんぱーくの「三つの役割」

知恵の交流を通じた人づくりの場として、三つの役割を担うことを基本コンセプトとする。

◆応援

意欲と活動を応援する。

◆提供

役立つ情報を提供する。

◆進化

知恵を蓄積・活用・創造する。

地域の価値を見つけて発信する。

えんぱーく自体が進化する。

◎その基本コンセプトの実現のために、五つの重点分野を推進する。

*図書館

蓄積した情報を駆使し、日ごろの疑問や課題を解決し、新しい発見をするための支援をする。

*シニア活動支援

多世代間の交流や活動を通じて、人生経験豊かなみなさんの知恵や文化を次世代へ継承する。

*市民活動支援

多様な活動の意欲を具体化し、ステップアップにつなげていく。

*子育て・青少年支援

子育て世代の学びや、仲間づくりを支援していく。

*ビジネス活動支援

経営に関する課題や、相談、情報の収集を支援する。新たな価値観を持って活動をする人たちを支援する。

☆この五つの分野が個々に機能を発揮すると同時に、有機的に連携し、相乗効果を生み出す融合事業

を展開する。

4、 えんぱーくの利用状況

平成30年の来館者数は 【 68.3万人 】

平成30年の視察者数は 【 1,145人 】

* 塩尻市の人口は、約67,000人なので、ほぼ10倍の人数の利用がある。

市民交流の場としての機能をいかんなく発揮していることがうかがえる。

5、 具体的活動事例

- * 本の寺子屋（生涯読書を推進）
- * ちびてつ（ちびっこ哲学講座）
- * こどもアトリエタウン（こどもだけの空間）
- * 高校生大学生「しおり部」（ティーンズの望む図書館づくり）
- * 各界のプロを呼んでの講演会
- * tento（学校とは違う遊び）
- * 壁柱の装飾
- * 壁柱面・床面の貸し出し
- * まちづくりチャレンジ事業支援
- * 起業・創業セミナー・ビジネス情報相談会開催
- * 各種NPO活動支援・各団体との連携事業
- * 新・山岳案内
- * 信州大学との連携事業
- * 登録制ボランティア「えんぱーくらぶ」
- * いろんな分野の企画イベントを頻繁に実行開催

6、 考察・感想

塩尻市が、第五次総合計画（平成27年～令和5年）に掲げている「目指す都市像」の

【確かな暮らし 未来につなぐ田園都市】の基本戦略を実践する場所として、市民交流の協働によって数々の実績を積み上げてきているのが「えんぱーく」である。

総合計画の基本戦略、「子育て世代に選ばれる地域の創造」、「住みよい持続可能な地域の創造」、「シニアがいきいきと活動できる地域の創造」の、あらゆるソースを包括している場所であることが、年間の利用者数に現れている。

えんぱーくの持つポテンシャルを、あますことなく発揮させていく人たちが育つ環境が整ったハードとソフトは、地域のブランドをブラッシュアップし、内外へプロモートしていく。

集う人たちが、地域の課題に対して、自由闊達な発想を展開しながら向き合っていくことで、市民の一人一人が地域の課題に対して前向きな解決策を模索するようになっていく。

えんぱーくの建設に至った経過をみても、じっくりと腰を据えて、さまざまなワーキンググループやワークショップ、創造会議を経て、官民一体となった「市民参加のまちづくり」を実践してきていることがよくわかる。

塩尻市のこれらの取り組みから、名寄市の総合計画に照らしてみたとき、市民と行政の協働によるまちづくりをはじめ、各基本計画を進めていくうえで多くのヒントがあるように思う。

図書館や、子育て支援、高齢者マンパワー発揮支援、生涯学習拠点、小中高性の学校外教育、移住定住施策、企業創業支援・・・などなどを集約していくことは、今後コンパクトシティ（立地適正化）を模索していくうえでも、有効な考え方的一篇を示唆するものと思う。

市民との意見交換会実施報告

日 時	令和2年2月19日・20日	開催場所	駅前交流プラザ「よろーな」 会議室3 ふうれん地域交流センター 中会議室 名寄市民文化センター 大会議室A
参加者	高野美枝子、佐藤 靖、佐久間 誠、倉澤 宏、富岡 達彦、山崎真由美		
【開催の目的】 会派議員の活動報告や市政課題等についての意見交換を実施し、広く市民の声を直接聞く機会をつくり、率直な意見をいただくことで、今後の議会活動に活かしていく			
【開催内容】 ①【開催日時】 2020年2月19日（水）13時30分から 【場 所】 駅前交流プラザ「よろーな」 会議室3 ②【開催日時】 2020年2月19日（水）18時30分から 【場 所】 ふうれん地域交流センター 中会議室 ③【開催日時】 2020年2月20日（木）18時30分から 【場 所】 名寄市民文化センター 大会議室A			
【意見交換概要】 別添のとおり			
【考察・成果】 駅前交流プラザよろーな14人、ふうれん地域交流センター7人、市民文化センター12人、合計33人の市民の皆さまにご参加いただきました 意見交換会では、参加者から現在名寄市が抱えている様々な問題についてのご意見等をいただきました。今後の議会、また、会派の活動をおこなう上で大変貴重な機会を設けることが出来たと考えております。いただいたご意見等を精査し市政への提言等に反映をしております。			

名寄市議会・市民ネット会派 「議会報告・市民との意見交換会」報告No. 1

日 時	2020 年2月19日(水) 13時 30 分～15時 30 分	開催場所	よろ～な 2階会議室3
参加者	高野美枝子、佐藤靖、佐久間誠、倉澤宏、富岡達彦、山崎真由美		
目的 会派議員の活動報告を行うとともに市政課題等についての意見交換を実施し、広く市民の声を直接聞く機会をつくり、率直な意見をいただくことで、今後の議会活動に活かす。			
参加者 14名			
内容 1. 議会報告 「会派所属議員 自己紹介・活動報告」 「議会活動報告」 「名寄振興公社問題に対する経過と《会派の対応》についての報告」 「会派行政視察報告」 * 別冊、来年度予算案概要を配布 2. 意見交換について 【振興公社問題】 ・債権譲渡問題が発生してから8か月が経過する中で、市民が知れる情報源は新聞報道がメイン。市民への説明責任を果たすべく、今の状況と、今後の見通しを「市民説明会」などを開いて報告するべきでは？ ・市長が振興公社の今後の道筋を示すべきでは？ ⇒12月から3月までの、決算状況を精査しながら、「あり方に関する特別委員会」で議論を重ね、6月議会にて報告したい。 ・市長の責任は、3か月間の減俸で済ませるのか？ ⇒居宅介護支援事業での法令違反に対するものである。 市長10年間の在任期間で、5回の処分は多すぎる。 ・市議会は、市政執行のチェック機能を果たしているのか？ ⇒脇が甘かったことは否めないが、事件発覚まで「黒字決算」で報告されており改ざん粉飾は見抜く術はなかった。 ・車検切れ車両の運行のチェックは？整備管理者はどうしていたのか？ ⇒あらゆる面ですんなり運営が明らかに。通報によって発覚した。 ・6055万円の貸付や、5100万円の補助金を投入しているわけだから、事業を整理し、指定管理料の妥当性の精査や、人事の刷新を図るべきでは？ ⇒公社を、「のこす」「一度清算」「民間へ移譲」などの議論を踏まえ、2021年度以降の議論をしていきたい。残すとなった場合、市費の投入の上限、指定管理料の妥当性と、受託する指定管理事業の見直しが必要。			

・振興公社従業員に対しては、市民や利用者の目線に立った「サービスそのもの」について、再考再認識と取り組みの実践を求めたい。

⇒経理・運営全般の杜撰さを正すとともに、サービス業としての接遇意識向上も、現社長以下取り組んでいる。

・まちなかの温浴施設がなくなってしまったいま、サンピラー温泉は大切だと思うが、かつて「ゆうらんせん」が撤退する時に、今後の施設設備の在り方を「ゆうらんせん」側から市へ打診があったはずだが。

⇒日の出湯が廃業した今、まちなか温浴施設は必要性あり。

・冬季スポーツ、「カーリング」や「バックカントリースキー」を含めて、インバウンドを誘致するチャンス。温泉宿泊施設利用客増を狙うためにもチャンスは逃さずにやってほしい。

【社協・居宅介護支援不正受給問題】

・元旦の新聞で、不正受給額は1億円と報じられていたがどうなのか？

⇒市と道で精査している。厚労省に打診し、結果は3月上旬に出る見込み。

・意図した法令違反は明らかであるにもかかわらず、利用者の便宜を理由に市長が追認したことは許されないが？

⇒第4回定例会初日に、会派の山崎議員が緊急質問をした通り、法令違反は許されるものではない。

【JR 宗谷本線維持存続問題】

・維持困難線区の自治体の財政負担額は？

⇒宗谷本線沿線で790万円、名寄市は「108万3千円」

（維持困難線区自治体負担額6000万円。北海道負担額1億4千万円。合計2億円を JR 北海道支援へ）

【王子マテリア生産品集約問題】

・労働者の不安解消と、犠牲者が出ないような取り組みを求めたい。

⇒働く人の撤退後の安心と、跡地の取扱いを含めて、ベターな条件を引き出せるよう後押しをしていく。

【新型コロナウイルスについて】

・相談窓口はどこ？

⇒市のホームページに記載。保健所が窓口。名寄市立病院は感染症指定病院になっている。

【来年度予算案について】

・名寄高校駅（仮称）実施設計に、1300万円余りが計上されているが？

⇒市長の公約でもある。さまざまな方向から、メリット・デメリットを抽出しながら議論したい。

名寄市議会・市民ネット会派 「議会報告・市民との意見交換会」報告No. 2

日 時	2020 年2月19日(水) 18時 30 分～20時 30 分	開催場所	風連町地域交流センター 2階中会議室
参加者	高野美枝子、佐藤靖、佐久間誠、倉澤宏、富岡達彦、山崎真由美		
目的 会派議員の活動報告を行うとともに市政課題等についての意見交換を実施し、広く市民の声を直接聞く機会をつくり、率直な意見をいただくことで、今後の議会活動に活かす。			
参加者 7名			
内容 1. 議会報告 「会派所属議員 自己紹介・活動報告」 「議会活動報告」 「名寄振興公社問題に対する経過と《会派の対応》についての報告」 「会派行政視察報告」 * 別冊、来年度予算案概要を配布 2. 意見交換について 【振興公社問題】 ・これまでの経過説明が少なすぎる。貸付金や補助金の行方も良くわからない。市費を投じている以上、市民への説明会を望む。新年度も指定管理料を予算付けしている。 ⇒各開催場所でも要望を承っている。市側と公社側双方から、市民に対して情報を開示提供するように申し入れている。市が51%の株を有しているとはいえ、一企業に市費を際限なく投じるのはいかなるものかという議論もある。 ・今後の、振興公社の在り方、どうあるべきかをどのように進めていくのか。 継続ありきではなく、しっかり議論していくべき。 ⇒複数の選択肢の中から、今後どうしていくかについては、2019年度の決算状況を踏まえて、在り方特別委員会の中で議論していく。 ・そもそも、なぜ前支配人は、債権譲渡をしなくてはならなかったのか。 事件性についてもつまびらかにしてほしい。 ⇒株式会社への、事件性への議会の介入はできないが、公判の状況を見守っていく。債権譲渡は、前支配人が「赤字を出さないようにしたい」一心で、八方ふさがりの状況に追い込まれて行ったと回答文書には記されていた。 ・前社長、現社長の責任も明確にするべきではないか ⇒当然、前社長、現社長の責任も発生する。前支配人については告訴、窃盗を働いた社員については示談の申し出を忌避して民事裁判に。 ・巨額の市費を投じての公社運営における、公共性・公益性をどのように担保していくのか。 ⇒運営は公社だが、施設管理は市。継続にはいくつかの選択肢があると思われるが、冬季スポーツ拠点化としても、市長も判断に迷っている。これまでの経理を中心とした運営の杜撰さが、まだまだ解明しきれていない歯がゆい現状がある。			

・社長、幹部社員のしっかりとした常勤体制を早急に。

⇒専任の常勤社長を据える必要性については、現社長にも伝えている。

・少子化や高齢化、財政的な問題を含めて、思い切った施設の仕訳が必要ではないか。ぜんぶやろうとすると共倒れになりかねない。

⇒八方美人策ではなく、将来的なまちづくりビジョンを視野に、立地適正化や公共施設の更新などを含めて、グラウンドデザインを描きながら議論を重ねていく。

【社協・居宅介護支援不正受給問題】

・市民の多くも介護保険料を納めている中での法令違反。不正受給額の精査と報告はいつごろ？

⇒市で精査したものを、いま道が指導精査中。3月初めには、返還金額や行政処分の有無がなされるとのこと。行政のトップが法令違反を追認したのは一番の罪。居宅介護支援事業の指定が継続するならば、人事の刷新をしなくては不信感は拭えない

【来年度予算について】

・予算案を出す前に、各町内会にも前もって(11月ころ)打診してほしい。予算案が固まる前に、各団体への打診と予算の組み立ての経緯説明を。

⇒予算の取りまとめの前に、説明し意見を聞く場面を設けるよう伝えておく。

・相変わらず、市道道路の整備が追い付いていないが。

⇒国の補助金が頼りないため、優先順位が付けづらい現実があるが、安心して住み続けられるまちを目指すためにも、申し入れし続ける。

【その他の意見】

・Nスポ Jr アカデミー、平日16時からの開催であるために、風連在住の子どもは参加できない。

⇒担当している課に確認する。(結果、変えられないという返答)

・西風連スキー場の圧雪が、へた。ロープリフトに向かって滑っていくと、盛った雪の壁が今冬はないため、ロープリフトに首などが絡まる危険性がある。

⇒暖冬少雪の影響もあると思うが、担当に伝えておく。

・小学校の臨時教員の資質の向上のための研修などの指導を。

⇒特別支援学級などは、同じ人が毎年採用されているので、研修教育の機会を設けてスキルアップを要望しておく。

・公園の落ち葉を、自前の指定ゴミ袋に入れているのだが、支給してもらえないか。

⇒町内会単位で、環境生活課から配られた指定ゴミ袋を持っているはず。

・町内会の行事でのごみや落ち葉ひろいのゴミは持って行ってもらえるが、個人レベルでのボランティアで出たごみは持って行ってもらえないということがある。

⇒担当課に確認する。

名寄市議会・市民ネット会派 「議会報告・市民との意見交換会」報告No.3

日 時	2020 年2月20日(木) 18時 30 分～20時 30 分	開催場所	文化センター 大会議室
参加者	高野美枝子、佐藤靖、佐久間誠、倉澤宏、富岡達彦、山崎真由美		

目的

会派議員の活動報告を行うとともに市政課題等についての意見交換を実施し、広く市民の声を直接聞く機会をつくり、率直な意見をいただくことで、今後の議会活動に活かす。

参加者 12名

内容

1. 議会報告

「会派所属議員 自己紹介・活動報告」

「議会活動報告」

「名寄振興公社問題に対する経過と《会派の対応》についての報告」

「会派行政視察報告」

* 別冊、来年度予算案概要を配布

2. 意見交換について

【来年度予算に関すること】

- ・瑞生、栄町55団地整備事業、公営住宅の長寿命化整備は必要だが、まずは、空団地の整理集約が必要ではないか。(改修工事がされた新北斗団地にも空き家が目立つ)
- ・人口減少の渦中であって、団地・公営住宅の在り方を考え直す時期ではないか。団地が市街の外側に立地していることから、交通難民や買い物難民も出てくるのでは。

⇒民間アパート経営との整合性(すみわけ)などを含め、立地適正化を視野に入れた議論が必要になってくる。市街地外側にある団地の「建て替え」は、まちのグラウンドデザインを描いていくことを含めて議論が必要になる。

- ・幼児教育、保育園の無償化に伴う待機児童は？
- ・新年度枠を狭める幼稚園もあるようだが。

⇒少子化ながら、待機児童は増加。(学童保育を含む)無償化による、今後働く人が待機することの無いような仕組みが必要。

保育士の不足も要因。保育士確保は喫緊の課題。学童保育の利用料の格差も是正する必要があるが、公設とは違った独自のメニューを持っている。

- ・ふるさと納税はどの程度されているのか。使い道の指定はできるのか。

⇒年4000万円台を推移している。返礼品のバリエーションも増えインターネットでのアピールもしている。使い道の指定もできる。

- ・高齢者ゴミだし支援事業の、ゴミ出し困難者の見極めはどうするのか。

ゴミだし支援は、訪問介護事業所が担うとあるが、利用者負担はあるのか。

⇒予算審査特別委員会の中で議論していく。

- ・徳田18線道路の改修と、名寄高校前駅新設は、併せてやった方がいいのでは？。
- ・名寄高校前駅、東風連駅を廃しての移設扱いとのことだが、市民意見との合意はできているのか。

・市街地活性化で、名寄駅前の5丁目・6丁目の活性化が進んでいないようだが。

⇒東風連地区との合意形成をしたうえでの議論になる。

産業高校との関係、今後の名寄高校の間口の問題も併せて。

都市マスや立地適正化と合わせて、中心市街地の活性化の議論をしていく。

王子マテリア撤退問題や、旭川大学の市立化による名寄市立大学の行方、市立病院の役割などを含めて、大きく俯瞰して、まちの将来ビジョンをどう描いていくかが求められる。

【その他の意見】

- ・弥生公園と弥生墓地の連絡道路の復活を。

⇒民有林が絡む問題なので、調査を要する。

- ・市外局番4ケタ制にならないのか。0165での統一がされると、名寄と風連間で電話するとき手間が省けるし、合併した感が増す。

⇒利便性を考えると、市外局番の4ケタ制は必要だし、合併意識の向上にもつながるが、組み替えるにはNTT側でお金がかかる。

- ・大通りの中央分離帯の太木や、市役所前の太木はなぜあるのか。災害時などで倒れる心配はないのか。街路樹は2メートルくらいの高さに抑えるべきだ。

⇒市街地の緑化は大切。道路管理者の意向もある。

道路の木を伐るのにも、一本ずつ手続きが必要となるし、国道・道道・市道・私道によって、管理者が異なる。

- ・河畔林・堤防林(天塩川や名寄川)の皆伐はやりすぎではないのか。

堤防には木の根が張っていた方が丈夫なのではないか。

⇒防災上の安全管理への意見として承る。